



No. 324

2017年5月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 山 近 和 浩
編集人 鶴 岡 純 枝

広報 連合山口

<http://rengo-y.com>

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費を含む)

クラシノソコアゲ応援団! RENGOKAMPAIN展開中 “命こそ宝” STOP! 長時間労働

クラシノ
ソコアゲ
応援団!



4/4 防府



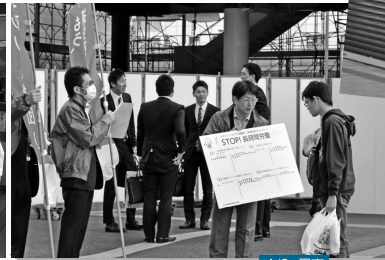
4/5 岩国



4/18 下松



4/15 柳井



4/3 周南



4/1 山口

連合は「働く人が報われる社会」をめざし、クラシノソコアゲ応援団! RENGOKAMPAINを展開している。とりわけ、4月～5月は「STOP! 長時間労働」をテーマに、YES・NOボードを活用したアンケートを街頭で行うなど、労働時間ルールの周知に努めている。

こうした背景には、長時間労働やストレスが原因で、心やか

らだの不調になるケースも見られ、なかには、過労自死に至る事例もある。私たち連合が、社会の中心に据える「働くこと」で尊い命を落とすことは、絶対にあってはならない。

“命こそ宝”だからこそ、自分や大切な家族を守るためにも、

長時間労働を是正し、誰もがいきいきと暮らすハッピーライフを実現しなければならない。

連合山口は、4月に実施した県央・東部地域協議会に引き続き、5月には西部・中部地域協議会を中心に街頭で長時間労働の是正を訴えていく。

アンケート 調査結果より

クラシノソコアゲ応援団!

連合山口青年委員会の協力のもと、メーデーフェスタ会場にて来場者を対象に、Q1. 1日8時間、週40時間を超えて働くことはあるか、Q2. 「36協定」をご存知か、Q3. 有給休暇は取りたいときに取れているかなど、アンケート調査を行なった。その結果は、右記のとおり。

クラシノソコアゲ応援団! RENGOKAMPAIN
STOP! 長時間労働
アンケートにご協力ください

Q1 1日8時間、週40時間を超えて働くことはありますか? はい、あります いいえ、ありません	Q2 「36協定」をご存知ですか? はい、知っています いいえ、知りません
Q3 勤務間インターバル規制をご存知ですか? はい、知っています いいえ、知りません	Q4 有給休暇は取りたいときに取れますか? はい、取れます いいえ、取れません

もくじ

p1 クラシノソコアゲ応援団 p2 連合山口メーデーフェスタ・民進党第2回定期大会 p3 連合寄付講座・2017女性セミナー p4 東部地協だより・労働相談事案ほか

EXPO2017 連合山口メーデーフェスタを開催！！

ー 命こそ宝 長時間労働の撲滅 ディーセント・ワークの実現 今こそ 底上げ、底支え、格差是正の実現を！ ー



連合〇×クイズ



ものづくり教室



モデルと相席スタート



第88回メーデー式典



ワークウェアファッションショー



レノファサッカー教室

連合山口は、4月29日(祝)、山口きらら博記念公園で「EXPO 2017 連合山口メーデーフェスタ」を開催し、県内各地から約30,000人が参加した。

今年のメーデーは、県内55万人すべての働く人やその家族はもとより、地域を巻き込んだ祭典として、関係福祉団体や自治体・企業、さらにはNGO・NPOなどの協力を得て、地域の産業や特産品、観光PRなど、山口県の活性化につながるイベントや幅広い年代層、親子でも楽しめるイベントを企画した。

メーデー式典の冒頭、挨拶に立った中繁尊範会長は「雇用・所得情勢も改善傾向にあるとされているが、一方では、雇用の不安定化と所得格差が拡大し、貧困の連鎖や長時間労働の是正に歯止めがかからない状況にある。連合は、すべての働く仲間の命と健康、雇用と暮らしを守るため、「長時間労働の撲滅とディーセント・ワーク」「底上げ、底支え、格差是正」の実現に向けて

取り組んでいく。そのためにも、安定した雇用の拡大と質の向上を図り、生活基盤を安定させ、暮らしを重視した政策を実現するため、私たち自身が政治に向き合い、社会的うねりを巻き起こしていこう」と呼びかけた。また、式典には、弘中勝久県副知事をはじめとする多くのご来賓に出席をいただいた。

メーデースローガンの採択前には、過労自死で父親を亡くした

中学生の作文を読み上げ、あらためて長時間労働の撲滅とディーセント・ワークの実現への思いを新たにしたい。式典の結びに「メーデー宣言の採択」および「ガンバロウ三唱」を行い、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、連帯を強化し全力を挙げることを参加者全員で誓い合った。

一方、メーデーフェスタには、人気お笑い芸人「相席スタート」や、ダンスユニット「The Floorriorz」によるスペシャルライブ、2017きららコレクション、組合員参加型イベントとして連合〇×クイズやワークウェアファッションショー、その他A級・B級グルメや連合山口の地区会議や関連企業からの出店などにより大盛況のうちに幕を閉じた。

労働者・生活者を優先する政治・政策の実現をめざして

～ 民進党山口県連第2回定期大会 ～



▲決意表明を行う大内一也公認内定候補者

4月8日に民進党山口県総支部連合会第2回定期大会が山口市で開催された。連合山口からは、中繁会長をはじめ、構成組

織代表者、地域協議会議長、地区会議代表の18名が出席した。

定期大会では、2017年度の活動方針が論議・可決されるとともに、衆議院議員選挙山口1区の公認内定候補者である大内一也氏より決意が述べられた。

今後も連合山口は、労働者・生活者を優先する政治・政策の実現をめざし、多くの政策を共有する民進党との連携ならびに支援を強化していく。

働くことについて学ぼう！

山口大学で連合寄付講座を行う

連合山口は、4月から7月までの間、計13回にわたり山口大学において「連合寄付講座」を行う。この講座は、各大学と講座運営に関わる費用を寄付することで「単位認定科目」（正規の授業科目）として「連合寄付講座」を開設し、大学生に働くということを考え、労働組合についての理解を深めてもらう機会を提供するもので、今年で3回目となる。依然として働く者を取り巻く情勢が厳しい中、これから社会に出る学生に、ワークルールはもとより、労働組合の存在とその役割、さらには労働運動の意義などについて正しい理解をしてもらうことは、極めて重要な課題の一つであるといえる。

初回の4月13日は、中繁尊範会長が講師を務め、約120名の学生の出席のもと「労働者を取り巻く現状と課題：労働組合の果たすべき役割とは」というテーマで講義を行なった。

初回の講義の様子



回	日程	内 容	講 師
1	4/13	労働者を取り巻く現状と課題 労働組合の果たすべき役割とは	連合山口 会長 中繁尊範
2	4/20	労働組合のしくみ 労働問題はいかにして解決されるのか	連合山口 事務局長 山近和浩
3	4/27	働く現場で何が起きているのか 労働相談に見る職場の現状	連合山口 労働相談アドバイザー 大塚健二
4	5/11	賃金と処遇の改善 (春季生活闘争とは?)	連合山口 事務局長 山近和浩
5	5/18	地域における労働組合の取り組み (連合山口および地協の取り組み)	連合山口 副事務局長 鶴岡純枝
6	5/25	労働時間とワークルールの確立 (長時間労働の是正など)	マツダ労働組合山口県本部 委員長 網戸 茂
7	6/1	WLBの実現 (仕事と家庭の両立支援など)	トクヤマ労働組合 書記長 富田裕一
8	6/8	職場における男女平等参画の推進 (女性労働の現状含む)	連合 総合男女平等局長 井上久美枝
9	6/15	非正規労働者の処遇改善 (非正規労働者の組織化・最低賃金など)	連合 副事務局長 山本和代
10	6/22	公務労働の現状と良質な公共サービスを目指す取り組み	自治労山口県本部 書記長 榎本康仁
11	6/29	若年者・高齢者の働き方と課題	基幹労連山口県本部 事務局長 藤田英二
12	7/6	労働者の自主福祉活動について	山口県労働者福祉協議会 専務理事 古都 昇
13	7/20	働くことを考える (アクティブラーニング)	連合山口 事務局長 山近和浩

2017女性セミナー

～ 女性がイキイキと活躍し働き続けるために ～



グループ討議の進行も深谷純子氏



▲職場での課題を出し合う



▲グループごとに「あったらいいな」を発表



▲自分だけのコースターづくり

働きやすい職場づくり企画書
投票結果(上位3つ)

企画内容
イベント会社に委託し社内運動会・交流会を開催
医療・保育・介護などの複合施設
働きやすい職場作り部の発足(部員集め)

連合山口女性委員会は、4月15日に山口市において、11構成組織から63名の参加のもと「2017女性セミナー」を開催した。

セミナーでは、(株)深谷レジリエンス研究所の深谷純子氏より、日常の中で喜び・笑いを増やすことやポジティブ思考・発言を習慣づけることなど、イキイキと働き続けるためのヒントをお話いただいた。

また、学習会として、山口県男女共同参画課の尾上真弓主幹より「山口県における女性活躍推進の取り組み」について、仕事と子育ての両立に向けた環境づくりの促進に向けた県の取り組み

み等に加え、子育て世代の男性の長時間労働の実態等も説明いただいた。

その後、基調講演や学習会を踏まえ「働きやすい職場づくり」をテーマにグループ討議を行った。グループ討議では「あなたは働きやすい職場づくり部長に任命されました。期間は1年。お金も時間も自由に使えます。職場の内外で活動が出来ます」との設定で、グループ毎に、自身の職場における課題などを出し合い「職場にあったらいいな」という企画を策定した。策定した企画は、グループ毎に発表を行い、参加者が良いと思った企画につい

て、上位3つを投票してもらった。

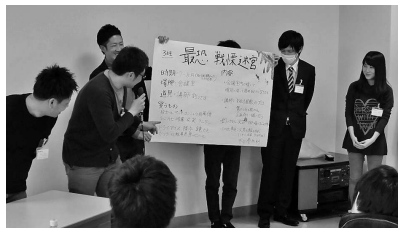
また、セミナーでは、紙バンド教室タッジー・マッジーの高畑由紀子氏による「コースターづくり」を行い、参加者は試行錯誤しながら自分だけのコースターを作り上げた。

最後に、河村委員長が「女性が働きやすい環境づくりに向けては、法律や制度を整えることも大事だが、制度を利用し易い職場環境を醸成することも重要である」と述べ、それぞれの職場において女性の声を積極的に発信していく重要性を訴えた。

地協便り

東部地域協議会から

東部地協では、青年委員会の活動の活性化を図るべく、各地区会議青年委員会主催の行事を実施している。



▲下松

下松地区会議青年委員会では、2月18日(土)、下松駅前のきらほし館で30名参加のもと、交流会を開催した。冒頭、青年委員会の尼崎幹事から「私たちの属する連合山口や下松地区会議について、また、私たちの住む下松に対し更なる理解を深めて頂きたい。さらに、近隣企業の若年層との交流も深めて頂きたい」

との挨拶があった。各自自己紹介の後、連合山口の富田副事務局長から「連合山口の組織と運営」をテーマに講義を受けた。

その後、グループに分かれて各単組紹介クイズを行った後、河内市議・磯部市議から、下松市の市政をはじめ身近な政治の課題について講演いただいた。続いて行われた、グループディスカッションは、各班に与えられたものを利用して、イベント企画を考えていくというものであったが、どのグループも趣向を凝らした面白い企画を披露していた。一連の予定を終え、場所を移動し参加者同士でアルコールを片手に更なる交流を深めた。

一方、光地区会議青年委員会では、3月17日(金)、武田厚生会館にて、全国冠婚葬祭こころの会の協力を得て、男女32名参



▲光

加のもと、光地区加盟組織企業婚パーティーを実施した。パーティーでは、参加者各々が積極的にアプローチする姿が見られた。また、企画に飲食やクイズ等を取り入れたことから、パーティー全体が大いに盛り上がり、時間があっという間に過ぎて行った。

東部地協としては、今後も主体的な活動を行っていく地区会議青年委員会を、常にサポートしていきたいと考えている。

— 編集人：田中事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者：男性 (30代) 正社員

正社員で小売業に入社して2か月過ぎたが、入社時に聞いていた勤務時間は9:30～18:30で休憩1時間とのことだったのに、休憩時間は決まっていないし、準備や後片付けなどもあるので実際は9:00～19:30頃まで働くなどサービス残業もしている。また、売り上げを伸ばすため、扱っている商品を半強制的に買わされ、給料天引きされることもある。疑問に思い一度店長に質問したところ、「あんたはまだ試用期間だから、いらんことを言ったらいつでもクビに出来る」と、言われたが黙って従うしかないのか？

回答



所定内労働時間を超えた分については、勤務時間実績が確認できるものを揃えて時間外割増(25%)を加えた賃金の請求を行うこと。休憩時間については小売業種という関係で変則的な休憩を導入しているとも考えられ、就業規則を確認すると共に、自身の労働条件全般がどのようになっているのか雇用契約書や労働条件通知書といったものを再度確認してみることに。

次に、商品購入などを強制することは違法なので不要であれば断り、仮に購入した場合の代金やその他の金銭を給料から一方的に差し引くことは労働者の合意がない限り違法なので拒否できる。また、試用期間中であっても、就業規則に定めた解雇条項に該当しない限り解雇できないので、相談のような内容での解雇は無効となることを助言した。

連合山口カレンダー【5月】

12日 第5回三役会議
第4回執行委員会
第4回連合山口推薦議員懇談会

女性のための労働相談ホットライン

～職場のモヤモヤありませんか？～

開催日 6月12日(月)～13日(火)
10:00～17:00

連合は「男女平等月間(6月)」を迎えるにあたり、女性労働者が抱える職場の悩みなどを解決するため、全国一斉労働相談を実施します。ひとりで悩んだり、我慢したりせずに、連合に相談してみませんか？

連合なんでも
労働相談ダイヤル

相談
無料
秘密
厳守
携帯
スマホ
OK
いこうよ れんごうに

0120-154-052

● 県央地域協議会

〒745-0071 周南市岐山通2-10 周南市役所仮庁舎別館内
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

● 中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3階
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131